

越谷市民まつり

10月18日、第51回越谷市民まつりが市役所周辺および中央市民会館で開催されました。今年のテーマは、「つなぐ越谷 ひらく未来」。秋晴れの中、交通安全パレードでは参画した市民団体の皆さんが、市役所前中央通りを平和橋から市役所前交差点まで行進しました。会場では、ステージ、ブースなどふるさと越谷の多彩な催しが盛りだくさん。毎年人気の力自慢が集まる「三ノ宮卯之助に挑戦 力持ち大会」では、小学生からシニアまで、幅広い年代ごとに競い合いました。また、越谷市^{とび}鳶連組合による「はしご乗り」の華麗な技が披露され、歓声が上がりました。「はしご乗り」を見ていたこどもたちは、「高いはしごの上で手を離すのは、見ていてドキドキした」と笑顔で話してくれました。



こしがや こどもまんなか！ フェスティバル



10月3日に市役所エントランス棟および周辺で「こしがや こどもまんなか！フェスティバル」を開催しました。プレーパーク、こども食堂、マルシェのほか、「こども誰でも通園制度」の仕組みや手続きを説明するコーナーもあり、こどもや子育て世代を地域で支える楽しい催しが盛りだくさん。各ブースともに多くの人でにぎわいました。例年盛り上がりを見せるのが、「赤ちゃんハイハイレース」。ハイハイ期の赤ちゃんがゴールを目指す姿にハラハラ、ドキドキ。声援とともに拍手が送られます。無事完走したところを見守り、「無事ゴールができてよかったです」と参加したご家族が笑顔で話してくれました。

越ヶ谷秋まつり



10月10日・11日に越谷駅東口、旧日光街道周辺で越ヶ谷秋まつりが開催されました。江戸時代から300年以上続く五穀豊穡への祈りと地域の発展を願う伝統的なお祭り。越谷市無形民俗文化財に指定されて初の開催で注目が集まる中、多くの人でにぎわいました。

総勢300人以上の行列や8台の山車の迫力に見物客は大いに盛り上がり、町内を巡る^{ひまわり}曳き廻しでは大きな歓声も。

また、「三神社・八会所・御仮舎巡り」も併せて開催されました。会場となった旧日光街道沿いを巡り、スタンプや御朱印を集める企画が好評。スタンプをすべて集めて、久伊豆神社の御神木で作られた記念木札をもらった親子は、「こどもと一緒に楽しめてよかった」「山車が大きくてカッコよかった」とうれしそうに話してくれました。

キラリ☆ミライのたまご

こどもたちの夢と
可能性を広げる！

キャリア教育～夢と仕事～



9月16日に蒲生小学校で、こどもたちが夢や仕事について考えるキャリア教育についての講座が開催されました。キャリア教育では、職業を通じて社会的に自立し自分らしい生き方をこどもたちが学ぶ機会を提供し、自分の好きや得意、苦手、仕事をするために大事なことをつけていきます。

当日は、市内で活躍する江戸切子職人、美容専門学校教員、絵描き、WEBデザイナー、保育士、助産師、ペットシッター、映像クリエイターなど多彩な14組のプロフェッショナルが講師として登場。こどもたちは、興味のあるゲスト講師を選んで、その仕事を選んだ理由ややりがい、大変だったことなどについて話を聞きました。参加したこどもたちは、「地域の人と連携して仕事をしていて楽しそう」「人の役に立っている貴重な仕事だと思った」など、目を輝かせていました。

講座を主催する吉田さんは、「こどもたちに地域とのつながりを感じてもらい、いろいろな仕事があることを知ってもらいたい」「人生をどう設計していくか学んで将来に役立ててほしい」と、教頭の依田先生は、「将来の職業選択の礎になってくれればうれしい」と話してくれました。